

雪印が
お奨めする
育成選抜品種の解説

スイート
クローバー(グリーン・スイート)

(一) 育成の目的

スイートクローバーは繁茂力旺盛なまめ科牧草として、昔から注目されていたが、莖葉にニガ味(クローマリン)があるため家畜の嗜好性悪く、広く栽培されるに至らなかった。そこでクローマリン含量の少ない家畜の好食する品種を育成しようと念願した。

(二) 育成の経過

アメリカ、ウイコンシン大学において



スイートクローバー(グリーン・スイート)の草姿
(春まき・8月中旬撮影)

約三〇年前から M. alba × M. dentata の交配及び接木が行なわれ、その後長年に亘る戻交配と選抜育種の結果、クローマリン含量の少ない優良系統が育成作出されたので、昭和三四年その中の数系統を上野幌育種場で分譲をうけ、個体毎にクローマリン含量の検定を行ないつつ優良系統の選抜造成を行ない、昭和三十八年春より発売開始。

(三) 特性の概要 (表参照)

グリーン・スイートのクローマリン含有量は、普通栽培されている白花の優良種エバグリーンの $\frac{1}{2}$ で〇・〇一四六%、口で噛んでみても殆どニガ味を感じない程度である。

グリーン・スイートの葉色は濃緑で、草

スイートクローバー(グリーン・スイート)の特性概要表(上野幌育種場 自昭三五~至昭三六)

品名	一年次		二年次		計
	草丈	葉長	草丈	葉長	
グリーン・スイート	七三	三三	七三	三三	七三
エバグリーン	六三	二七	六三	二七	六三
種別	草丈	葉長	草丈	葉長	計
一年次	七三	三三	七三	三三	七三
二年次	七三	三三	七三	三三	七三
計	七三	三三	七三	三三	七三
比率	七三	三三	七三	三三	七三

備考 播種一四月二九日、施肥草一硫酸二、過石二〇、燐一〇、塩加一〇
二年目 追肥草一硫酸二〇、過石二〇、塩加一〇、各一〇%当りキロ

丈や低く、分枝の長さが短く直立性で倒伏が少ない。
生草収量は一年目二年目ともにエバグリーンより劣り、特に一番草が低収で晩生型である。二番草三番草はさほど変りない。

(四) 利用上の注意

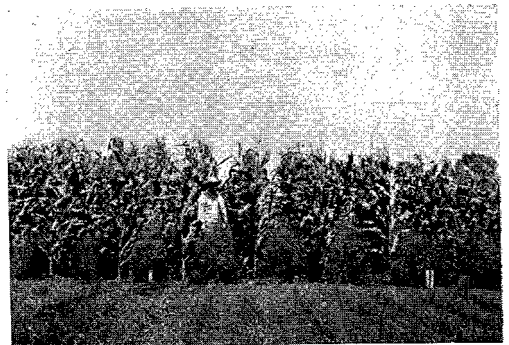
ニガ味が少ないので青刈、放牧に用いても家畜は好んで食する。その他、乾草やサイレージに供する場合でも安心して調製できるわけである。また、草姿が直立性で倒伏が少ないので刈取を行ないやすい。

次に、スイートクローバー全般について言えることであるが、スイートクローバーは瘠地(重粘地、火山灰地、泥炭地)に栽培して、その繁茂する地上部を家畜の飼料にし、且つその長大は地下部によって土壌改良を図るところに意義のある牧草である。

つまりスイートクローバーの根はルーサーと同じように二・三層にも及び土壌改良効果が大きく、しかも二年生であるから二年目の夏(八月中旬)以降は枯死してしま

うので耕起しやすいのである。

また、スイートクローバーをデントコー



デントコーンとスイートクローバー(グリーン・スイート)の交互畦作り(8月下旬撮影)

ンと交互畦に栽培し、一緒にサイロに詰込めば、蛋白質に富んだデントコーンサイレージができる。
スイートクローバーをはじめ栽培する土壌には「ルーサー根瘤菌」を接種しなければならぬ。